



# 2016 私の市民劇場賞

会員証の欄でお寄せいただいた、旭川市民劇場賞推薦作品や1年間の例会の感想です。

## 「王女メディア」選択の感想(33票)

- ★ 八〇才過ぎての演技は他の追随を許さないものがある。
- ★ やはり平さんの芝居に圧倒されました。
- ★ 平幹二朗さんのあのよく通る声と迫力の存在感、一生忘れることはないでしょう。今後はあの世に行ってからお会いできる事を楽しみにしています。
- ★ 年間どの作品も感動でした。平幹二朗さんのすばらしい演技が最後の素晴らしい姿となり残念。御冥福をお祈り致します。
- ★ 素晴らしいの一語です。
- ★ 大変迫力があり、すばらしかった。声も、舞台の後ろまで聞こえました。平さんのご冥福をお祈り申し上げます。
- ★ 王女メディア 平さんすばらしかった。亡くなられて残念。年に2〜3回でも良いので良い物を見たい!
- ★ 舞台から目が離せない程、引きずり込まれるように観ていました。平幹二朗さんの存在感はスゴ

## イ!

- ★ 平幹二朗さんの訃報、本当に残念です。あの迫力のある演技を鑑賞できなくなるのは淋しい限りです。心よりご冥福をお祈り致します。
- ★ 今年はどの例会も素晴らしかったのですが、2月の王女メディアは市民劇場に入っていて、本当に良かったと思わせるものでした。平幹二朗氏が亡くなってしまったことが残念です。
- ★ 平さんのご冥福をお祈り致します。世間がだんだんきな臭くなっている今日この頃「百枚めの写真」の様な作品を希望します。
- ★ 1年間いい芝居を観ることができました。
- ★ 平さんが亡くなって残念でした。「王女メディア」は圧倒的な舞台でした。
- ★ 入会してまだ2年未満ですが、鑑賞する回数が増すごと、楽しくなる自分自身を感じます。これからも楽しみます。
- ★ それぞれの例会を楽しみました。

## た。

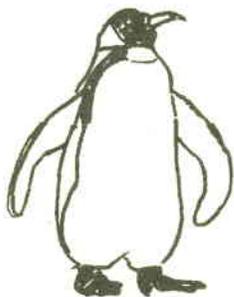
- ★ 今年は秀作が多く一番を決めるのは悩みましたが、平さんがお亡くなりになり、もう拝見できないの意味を込めて選びました。「幸福な職場」「百枚めの写真」も好きな作品でした。
- ★ どの作品も心に残るものばかりでしたが、本会に入会して初の観劇作品が「王女メディア」でした。亡くなられた平幹二朗さんの姿を最後に生で拝見できて、とても、印象深いものがあります。
- ★ 平さん亡くなったからでなく、平さんの洋物では一番わかりよくできていた芝居で、女の心をよく表現していた。(公尊堂)
- ★ 今年度は特に感動的な作品がたくさんあった。
- ★ 全部良かったです。「王女メディア」がDVDになれば良いと思っています。サークル代表者には大変ありがたく思っています。
- ★ 厚みがある舞台でした。強く引き込まれ、これ以上の舞台はないとさえ思っています。

- ★ 「横濱短篇ホテル」もなかなか面白かったのですが、演劇としてはすばらしかった「王女メデア」としました。上質な演劇でした。
- ★ 12月例会も良かったです。
- ★ 色々な内容があつて1年楽しめました。
- ★ 平幹二朗さん有りがとう
- ★ 入会して十四年目です。今までも感動した作品もありましたが、この作品は度を越した感動でした。平さんの「ご冥福」お祈りします。
- ★ 平幹二朗さんのお芝居は二度目でした。若い頃見たハムレットのホレーシヨの役とは比べものにならない程素晴らしい「王女メデア」でした。声が響きわたり、真紅の布も効果的でした。今年の全作品、楽しめました。十月の青年座も興味深かったです。
- ★ 二月例会では「王女メデア」の平幹二朗さんの迫力が思い出されます。来年も楽しみにしております。
- ★ 二月例会、とにかくすばらしかった。年令を感じさせない声・

- 姿でした。
- ★ 平さんの王女メデアもう観れない；観れて良かったです！！
- ★ 全てが理解できたわけではないが、スケールと、世界観、舞台装置、衣装と。芝居でみた！！
- ★ 平幹二朗さん有りがとうございました。
- ★ 十月例会の楽しさと迷つたが、やはり強烈な印象が勝つた。
- ★ 観劇のすばらしさを近くで感じる事が出来ました。ありがとうございます。
- ★ 「幸福な職場」選択の感想（20票）
- ★ 2月の平様も良かったが、6月の日本の良さを知り、9月の戦争当時の知らなかったことを知り、10月の2人のしたたかな女性の生きかた、12月戦争当時の沖縄のことなど、どれも良かったが、4月の幸福な職場は創意工夫して誰でも働ける場所を作ったことに感動。こんな会社があつたといいいですね。
- ★ 純なひたすらな心が周りの情

- 勢をも変えたこと。
- ★ この作品で好きな役者さん増えました。良かったです。
- ★ 芝居の力はホントにすごい！観ることができると幸せを満喫します。皆さん有りがとう。
- ★ 一番グツときたのは4月。一番スツキり笑えたのは6月。一番迫力に圧倒されたのは2月。1番ボロボロ泣いたのは9月。一番物語の上手さに引き込まれたのは10月。一番切なくやりきれなかったのは12月。
- ★ 職場が本人の能力にあわせて工夫して行くところが素晴らしかった。
- ★ 今年度の作品はどれも素晴らしく甲乙つけがたく選ぶのに大変でした。
- ★ 自分の職場が福祉施設でして、重なり合う場面が多く、楽しみ、共感しながら見たことを思い出します。
- ★ 差別が無くなっていくのとそうでないこと両方が描かれていてとても良い作品でした。

- ★ 暗いテーマより明るい演劇が観たい！！
- ★ 実話だからです。良かったよ。
- ★ 6本の作品どれも優劣つけ難く、夫々に感動の仕方が違う。歴史物、時代物、現代の問題を扱った物、戦争が起こした必然的犯罪と考えさせられる数々のテーマは、過去から未来へとどれもがつながり、人間はどうやって生きるのが良いのかいつも考えさせられる。6本の持つ喜怒哀楽有りがとう。
- ★ 障がい者施設で働いているので、とても勉強になった作品でした。これからもより利用者の気持ちに寄り添った関わりを心がけていきたいと思えます。
- ★ 「幸福な職場」ハンディのある方が生き生きと働ける場所に感激、配役も。全員の役目がきちんとしていた。



★ いまの時代にこんなに純粋な気持ちになれるお芝居があったんですね。奇をてらわない構成がよかったです。

★ 守る人、守られる人の立場が胸にせまってきて、こんなに涙が止まらなかった劇は初めてだった。感動しました。

★ 今年はみんな良かった。迷いに迷って決めました。

★ 戦争ものは見たくない。せめて1本ぐらいにしてほしい。暗いのも困る

★ 一人の障害者を受け入れることから広がっていく人々の情と認識の変化が心を暖かくしてくれました。今年の全ての芝居は、質が高くよかったです。

★ 平幹二朗さんの最後の舞台となった「王女メデア」二度と見られないと思うと残念でなりません。ご冥福お祈りいたします。障害者雇用問題の実話を取り上げ今の時代だからこそ共生していく大切さを学ぶことが出来た「幸福の職場」。今年もどの作品を観ても

本当によかったですと思います。来年も旭川で演劇を観る文化を広げていくように努力を重ねていこうと思います。12月昼部上演中携帯音が聞こえ残念でなりませんでした。

「くずい肩屋でいざい」

選択の感想(3票)

★ もう一度観たいと思ったので。生き方を学んだような

★ 「くずい肩屋でいざい」笑いの中にもなつかしい気持ちになり楽しかったです。

★ 深く考えることなく楽しく観劇しました。

「百枚めの写真」一銭五厘たちの横丁」選択の感想 (4票)

★ とにかく面白かった演技力のすごさに感激でした。

★ 2月は平さんに圧倒され、6月はたくさん笑い、その他の例会は、深い感動や、涙をいただき、今年あたりはずれない(私にとって)例会ばかりで、幸せでした。★ その時代に生きた人達の苦難

とそういう時を生き抜いた人たちのひたむきさ、でもカメラの前では笑顔さえ浮かべる心の強さに胸を打たれました。

★ 「百枚めの写真」は人会してからはじめて涙が出た作品で(感動)とてもよかったです。三谷幸喜さんの作品もお願いしたいです。

「横濱短篇ホテル」選択の感想 (2票)

★ どれも面白くて何を推薦するか迷いました。来年も面白そうな作品がたくさんでとても楽しみです。

★ 9月より入会させてもらっています。毎回、楽しみにしています。これからもユーモアがあり感動があの作品を観劇したいです。

「銀の滴降る降るまわりに」首里1945」選択の感想(6票)

★ 今年はどれもよかったです！もっと、いい芝居を！

★ やるべき作品、今北海道で。★ 平幹二朗の代表作品が見られ

たこと。最後だったとは。佐々木愛さんの声が、素晴らしかった。どの俳優さんもセリフのすみずみまではつきり聞こえた。

★市民劇場のお陰で楽しませて頂き感謝しております。平さまの最後の舞台観れてよかったです。来年は思い切り笑えるようなのを観たいです。

★ いかなる理由があったにせよ、人と人が殺し合う戦争は絶対に反対です。

★ 文化座らしい、しっかりした芝居で静かですが心にしみました。<sup>3</sup>

